

事務連絡

平成28年10月24日

各宅地建物取引業関係団体の長 様



京都府府民生活部防災消防企画課長

災害危険情報等について

本日付け8防第407号により災害からの安全な京都づくり条例の施行について協力依頼をしたところですが、宅地建物取引業者が京都府内の宅地建物を取引する場合の参考資料として、別添のとおり「災害危険情報について」及び「京都府マルチハザード情報提供システムについて」を作成しましたので、必要に応じて御活用いただきますようお願いいたします。

京都府 府民生活部 防災消防企画課

調整・計画担当 船越

TEL:075-414-4475 / FAX:075-414-4477

Email:m-funakoshi30@pref.kyoto.lg.jp

災害危険情報について

～宅地建物の取引をされるみなさまへ～

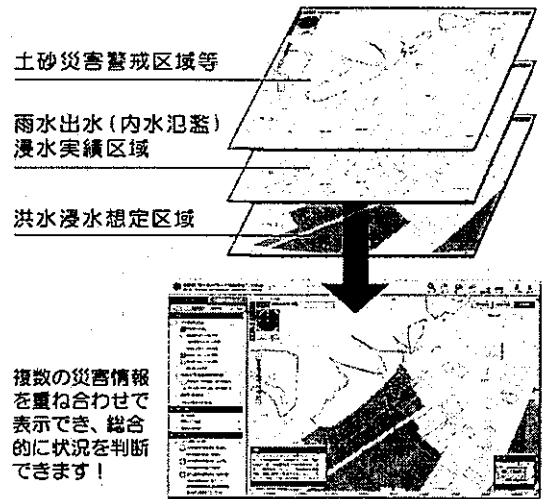
平成 28 年 10 月 24 日現在

【京都府マルチハザード情報提供システムについて】

京都府では、インターネット上に「マルチハザード情報提供システム」を開設し、災害危険情報等を提供しています。

このシステムでは、「洪水」「土砂災害」「地震・津波」「防災情報」などについて閲覧することができ、任意に災害危険情報を複数選択し重ね合わせて表示することができます。また、指定した地点において、各種災害の危険度を一覧で表示することができます。

● 災害情報を自由に重ね合わせ！



【災害危険情報の概要】

災害危険情報の種類	概要
① 共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各災害危険情報は、災害が起こることが想定される地域や過去に災害があった地域を表示したもので、<u>将来必ず災害が起こるとは限りません。</u>また、実際には想定以上の災害が起こることがありますので、<u>災害危険情報の表示がなくても災害が起こる場合や、想定される浸水深や震度の大きさが実際とは異なる場合があります。</u> ○ 災害危険情報が表示される場合は、日頃から危険度に応じて避難場所や避難経路（学校等の避難場所に避難するか、屋内に待避するかなど）を決めておくとともに、大雨のときは気象情報や避難情報に十分注意してください。
② 洪水浸水想定区域	<ul style="list-style-type: none"> ○ この区域は、近隣の河川が氾濫した場合の大まかな浸水範囲を想定したものです。 ○ 既存の洪水浸水想定区域図は平成 12 年の東海豪雨に相当する大雨等を想定したものです。今後、1000 年に 1 度に相当する最大規模の降雨で見直す予定です。また、未作成の河川についても順次作成を予定しています。
③ 雨水出水（内水氾濫）浸水実績区域	<ul style="list-style-type: none"> ○ 雨水出水（内水氾濫）とは、集中豪雨などにより下水道などの排水施設に雨水を排除できないこと、または下水道などの排水施設から河川や海域などに雨水を排除できないことによる出水を言います。 ○ この区域は、<u>過去（平成 26 年 10 月以前）に発生した雨水出水（内水氾濫）が原因と考えられる浸水区域を大まかに示したものです。</u> ○ <u>全ての浸水実績を反映したものではありません。</u>
④ 高潮浸水実績区域	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高潮とは、台風や発達した低気圧が通過するとき、潮位が上昇する現象を言います。 ○ この区域は、<u>過去（平成 21 年 4 月から平成 27 年 6 月までの間）に発生した高潮の浸水実績を大まかに示したものです。</u> ○ <u>全ての浸水実績を反映したものではありません。</u>

⑤	ため池決壊浸水想定区域	<ul style="list-style-type: none"> ○ この区域は、ため池が決壊した場合の大まかな浸水範囲を想定したものです。 ○ <u>今後、下流の人家等に影響を及ぼすおそれがあるため池で、未作成のものについて順次作成を予定しています。</u>
⑥	震度分布、液状化危険度予測（直下型地震）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 京都府第2次地震被害想定結果（平成20年）に基づき、また京都市域については京都市第3次地震被害想定結果（平成15年）に基づき、京都府域に影響のある活断層の最大の震度、液状化危険度を表示しています。 ○ 京都府内では、すべての地域で震度5弱以上となっています。
	震度分布、液状化危険度予測（南海トラフ地震）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内閣府から発表された南海トラフ地震被害想定結果（平成24年）に基づき最大の震度、液状化危険度を表示しています。
⑦	津波浸水想定区域	<ul style="list-style-type: none"> ○ 津波浸水想定は、発生頻度は極めて低いものの、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水区域と浸水深の最大値を表したものです。
⑧	土砂災害警戒区域等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害警戒区域とは、急傾斜地の崩壊、土石流及び地滑りが発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、市町村により警戒避難体制の整備が行われます。 ○ 土砂災害特別警戒区域とは、急傾斜地の崩壊、土石流及び地滑りが発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。 ○ <u>警戒区域等の境界はおおむねの区域を表示したものです。</u> ○ <u>再調査の結果により、今後、指定の区域が変わる可能性もあります。</u> <p>※土砂災害警戒区域等の指定のために行われる基礎調査の結果については、土砂災害防止法に基づき、京都府ホームページに掲載していますので、ご確認ください。（「京都府土砂災害警戒区域」で検索できます。）</p>

※「③洪水浸水想定区域」「⑥震度分布図」「⑧土砂災害警戒区域等」については、各市町村でハザードマップを作成しています。

【お問い合わせ先】

①システム全般、共通事項 ④高潮浸水実績区域 ⑥震度分布 ⑥液状化危険度予測 ⑦津波浸水想定区域	②洪水浸水想定区域 ⑧土砂災害警戒区域等	③雨水出水（内水氾濫） 浸水実績区域	⑤ため池決壊浸水想定区域
府民生活部防災消防企画課 電話：075-414-4475 FAX：075-414-4477 bosaishobo@pref.kyoto.lg.jp	建設交通部砂防課 電話：075-414-5318 FAX：075-432-6312 sabo@pref.kyoto.lg.jp	環境部水環境対策課 電話：075-414-5209 FAX：075-414-5470 mizukantai@pref.kyoto.lg.jp	農林水産部農村振興課 電話：075-414-5053 FAX：075-414-5039 noson@pref.kyoto.lg.jp

京都府マルチハザード情報提供システムについて

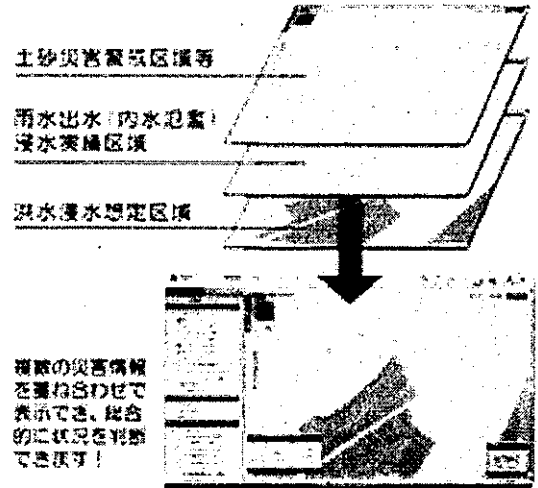
お問合せ先：京都府防災消防企画課
075-414-4475

京都府マルチハザード情報提供システムとは

「京都府マルチハザード情報提供システム」は、インターネットを通じて京都府の洪水や地震などの災害危険情報を提供するサイトです。

- 「洪水」「土砂災害」「地震・津波」「防災情報」などについて閲覧することができ、複数の災害危険情報を重ね合わせて表示することができます。
- また、指定した地点において、各種災害の危険度を一覧で表示できます。

災害情報を自由に重ね合わせ！

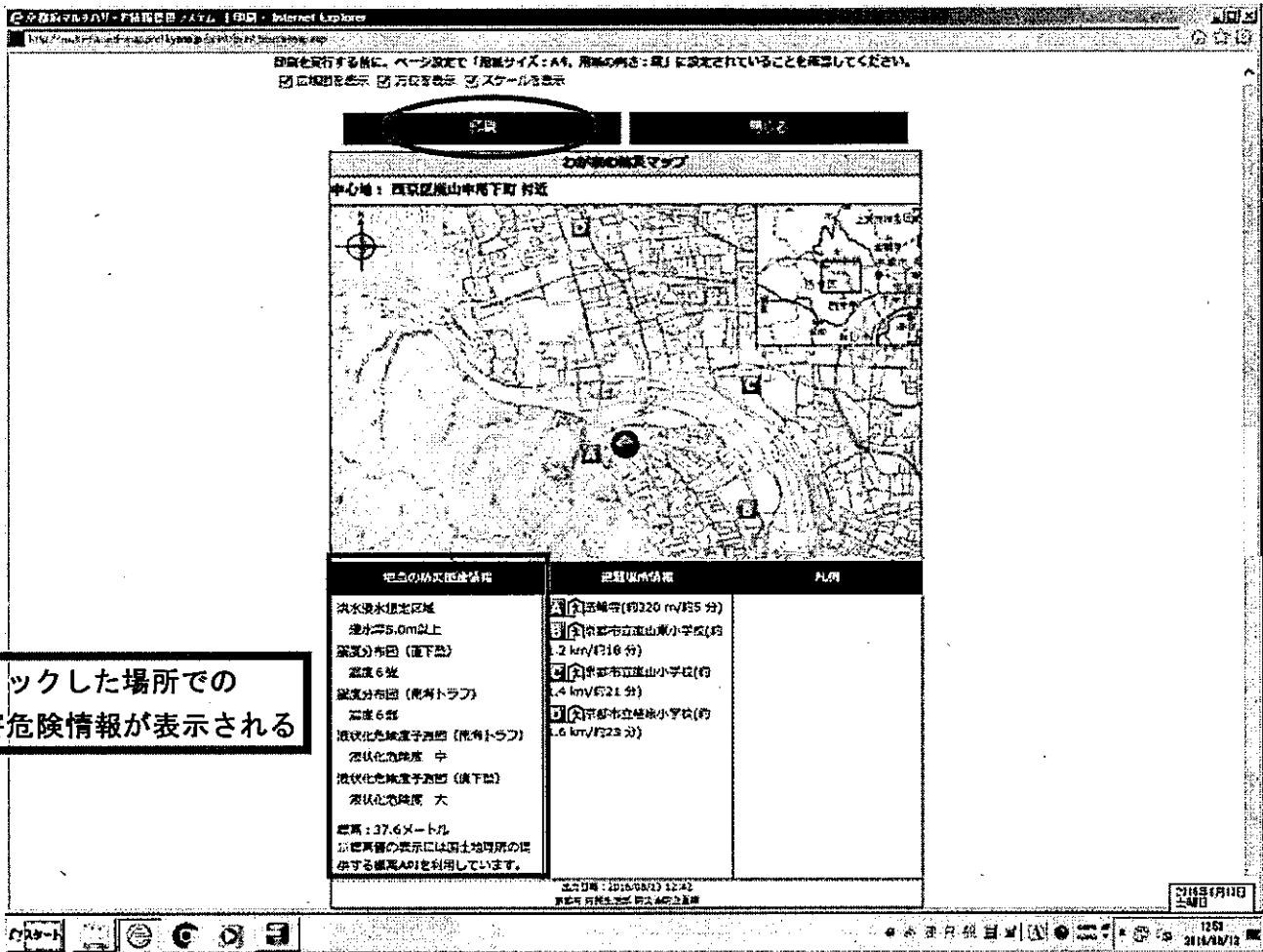


京都府マルチハザード情報提供システムを活用した災害危険情報の入手方法

- ①パソコンで検索
- ②京都府地図が表示されるので、住所を入力 または 地図上の見たい場所をクリック
- ③入力した住所 または クリックした場所が表示される。



⑦印刷画面 →「印刷」をクリック



クリックした場所での
災害危険情報が表示される

※画面上に災害危険情報を表示させることができる

→表示させたい災害危険情報の「表示」をクリック または 「災害情報」をクリックして画面を変更



クリックした災害危険情報の
区域図及び凡例が表示される